

「日本茶・宇治茶」の世界文化遺産登録に係る今後のスケジュールについて (案)

「提案のコンセプト」や「構成資産」のブラッシュアップについては、調査研究部会で研究を深めていただいた上で委員会でご協議いただくこととします。保存管理計画については、京都府及び関係市町村の調整の場を設置し、住民や管理主体とも密接に連携を図りつつ、総合的・総括的な保存管理計画の検討を進めた上で委員会でご報告いただくこととします。これに平行して文化庁にも取組の状況を報告し提案を行います。

また、関係する自治体や団体が一体となって、「ユネスコ世界文化遺産条約採択40周年記念最終会合」に向けて宇治茶の価値をPRするとともに、「記念行事」に内外から参集する関係者(政府代表、専門家、報道等)に対しPRを行います。

今後のスケジュール (案)

3月23日	第2回可能性検討委員会(提案書素案の検討)
4月以降	<p> { 世界遺産条約採択40周年実行委員会(仮称)設立 構成団体(案): 京都府、京都市、大津市、京都商工会議所、宇治商工会議所、 京都府観光連盟、京都市観光協会、京都文化交流コンベンションビューロー } { 世界遺産条約採択40周年山城地域実行委員会(仮称)設立 構成団体(案): 京都府、山城管内15市町村、京都府茶業会議所、 JA京都やましろ、商工会議所、商工会、観光協会等 } </p> <p>文化庁に取組状況を報告し提案</p> <p>可能性検討委員会・調査研究部会 } 必要に応じ開催</p> <p>府・市町村の連絡調整会議 }</p> <p>PRビデオ、パンフレット等作成</p> <p>「40周年記念行事」に向けたシンポジウム等開催</p>
11月	「40周年記念行事」の前後においてPR (パネル展示、セミナー、現地視察等)
2月 ~3月	可能性検討委員会